

# 英検 5 級 単語リスト #14

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例
(1) (男性に対する) ~さん / ~先生	【名 (可算)】	<sup>(1)</sup> <b>Mr.</b>	<b>He is Mr. Suzuki.</b> (彼は鈴木さんです)
(2) (女性に対する) ~さん / ~先生	【名 (可算)】	<sup>(1)</sup> <b>Ms.</b>	<b>Ms. Yamada is tall.</b> (山田先生は背が高いです)
(3) (結婚している女性に対する) ~夫人 / ~さん / ~先生	【名 (可算)】	<sup>(1)</sup> <b>Mrs.</b>	<b>Mrs. Smith lives in China.</b> (スミス夫人は中国に住んでいます)
(4) 男性	【名 (可算)】	<b>man</b> (複数形: <b>men</b> )	<b>That man walks fast.</b> (あの男性は歩くのが速いです)
(5) 女性	【名 (可算)】	<b>woman</b> (複数形: <sup>(2)</sup> <b>women</b> )	<b>That woman is my mother.</b> (あの女性は私の母親です)
(6) サンドイッチ	【名 (可算)】	<b>sandwich</b>	<b>Do you want to eat that sandwich?</b> (あのサンドイッチを食べたいのですか?)
(7) 色	【名 (可算)】	<b>color</b>	<b>My favorite color is blue.</b> (私のお気に入りの色は青です)
(8) 話 / 物語	【名 (可算)】	<b>story</b>	<b>I like your stories.</b> (私はあなたのお話が好きです)
(9) スポーツ	【名 (可算)】	<sup>(3)</sup> <b>sport</b>	<b>Soccer is my favorite sport.</b> (サッカーが私のお気に入りのスポーツです)
(10) 歌	【名 (可算)】	<b>song</b>	<b>That song is good.</b> (あの歌は良いです)

(1) Mr. や Ms. の後には、基本的に苗字 (あるいは、名前・苗字の両方) が入る。女性につける「~さん / ~先生」という表現は、Miss (ミス) / Ms. (ミズ) / Mrs. (ミセス) の3つ (Miss は、今回の練習では登場しない)。「Miss (ミス) = 未婚者」「Ms. (ミズ) = 未婚 / 既婚関係なし」「Mrs. (ミセス) = 既婚者」で使い分ける。

(2) women の発音は、wímin (カタカナで書くと「ウィミン」) となるので注意。

(3) 日本語ではスポーツというが、sports は複数形なので注意。1つのスポーツを指す場合は、sport となる。

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例
(11) 家族	【名（可算）】	<b>family</b>	<b>His family lives in Canada.</b> (彼の家族はカナダに住んでいます)
(12) 答え / 答える	【名（可算）】 【動】	<b>answer</b>	<b>I want to answer her question.</b> (私は彼女の質問に答えたいです)
(13) 理解する / 分かる	【動】	<b>understand</b>	<b>I don't understand this email.</b> (私は、このメールを理解していません)
(14) 尋ねる / 質問する	【動】	<b>ask</b>	<b>I need to ask your father.</b> (私は、あなたのお父さんに尋ねる必要があります)
(15) 会う	【動】	<b>meet</b>	<b>I want to meet you at Sapporo Station.</b> (私は札幌駅であなたと会いたいです)
(16) いくつかの / いくつかの	【形】	<b>some</b>	<b>I need some black pens.</b> (私は何本か黒いペンが必要です)
(17) (~を) ありがとう	—	<sup>(4)</sup> <b>Thank you (for ~).</b>	<b>A: This is your sandwich. B: Thank you.</b> (A:これがあなたのサンドイッチです B:ありがとう)
(18) どういたしまして	—	<b>You're welcome.</b>	<b>A: Thank you very much. B: You're welcome.</b> (A:本当にありがとう B:どういたしまして)
(19) ごめんなさい	—	<b>I'm sorry.</b>	<b>I'm sorry. I don't know.</b> (ごめんなさい。知りません)
(20) 大丈夫です (おわびに対してなど)	—	<b>That's OK.</b>	<b>A: I'm sorry. B: That's OK.</b> (A:ごめんなさい B:大丈夫です)

(4) Thank you very much. とすると Thank you. を強調する形となる（「本当にありがとう」とよく訳される）。また「～をありがとう」と言う場合、Thank you for ~ となり、for のあとには名詞がくる。 <例> Thank you for your present. (あなたのプレゼント、ありがとう)

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。